

～一人ひとりを大切に～

戸田ゆき子の ニューズレター



2012.4. No.15

発行 戸田ゆき子とともに市政を考える会
〒284-0001 四街道市大日160-27
E-mail yukiko7toda@yahoo.co.jp

TEL & FAX 043-421-3541
郵便振替 00140-0-484033



HPを新しくしました

Google で 戸田ゆき子

検索

選挙後初の3月議会（3月12日～29日）は、新しい議員構成による会派の代表質問と予算審査を行いました。
平成24年度当初予算は、市提案の予算額228億円に、3千7百万円

追加し総額228億3千7百万円となりました。増額の財源は財政調整期金からの繰り入れ。
予算審査では、子ども医療費助成に対して、若干の進捗は見られるものの市の対応は遅すぎる。子育て日本一のまちづくりとはかけ離れているとの意見が出され、病院費の助成を中学3年生までに拡大した予算案が議会から提出され、賛成多数で可決しました。私、戸田も早期で賛成しました。
子どもの医療費は、市提案の8月から所得制限を撤廃し、自己負担金を就学前児童と同じ200円に統一することに加え、中学3年生まで通院・入院とも助成されることになりました。



子ども医療費助成を、通院・入院とも中学3年生までに
平成24年度予算は増額修正し、賛成多数で可決
戸田は賛成

3月議会報告

これからも現場感覚を忘れずに、皆さまと共に、暮らしやすいまち・四街道をめざします

木々の緑も爽やかに過ぎやすい季節が巡ってきました。
2月26日に行われた市議会議員選挙での皆さまの熱いご支援に 대응するため、これからも現場感覚を忘れずに、福祉・子育て支援のさらなる充実に取り組むと共に、東日本大震災を教訓にして、市民の生命を守るために災害に強いまちづくりにむかって邁進します。
また、まちづくりには、市民の知恵と力が欠かせません。本市の豊富な市民力を活かし、行政と協働で事業を進めるために、市民参加・説明責任・情報公開を積極的に行う必要がありますが、残念ながら本市の状況は充分とはいえません。さらなる充実を求め続けます。
3期12年の議員経験と現場感覚を活かして、なお一層の熱い気持ちで皆さまと共に暮らしやすいまちづくりに取り組んでいく所存ですので、これからも、皆さまの暖かいご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。



◆代表質問・予算審査から

＊〔仮称〕四街道市新総合計画の策定

市は、少子高齢化により将来的に見込まれる人口の減少や人口構成の不均衡への対応、加えて東日本大震災から学んだ災害対応や防災対策の再構築など、社会状況の変化に的確に対応するため新たな総合計画を策定します。

策定の視点…①社会状況・市民ニーズ

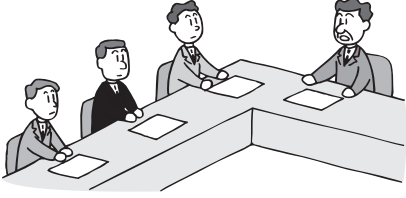
の十分な把握・分析 ②充実した市民参加 ③実効性のある計画の3点。

位置づけ…市の最上位の計画。基本構想（市政の長期ビジョンで、目指すべきまちづくりの方向性を示す）と基本計画から構成。

基本構想の期間…平成26年度～35年度の10年間。

基本計画…情勢の変化に適切に対応するため前期（平成26年度～30年度）と後期（平成31年度～35年度）の2期にわけて策定。

〈コメント〉実効性のある計画にするためには、充実した市民参加が必要不可欠です。すでに市民意識調査を実施し、今後、ワークショップ、メールモニターを実施することです。多くの市民の方に参加していただきたいと思えます。また、新総合計画審議会（公募の市民委員を含む）も開催されますので、傍聴にお出でください。



「議員インターンシップを通して学んだこと」 （大学2年・女性・21才）

私がインターンをした2～3月は、ちょうど市議選の時期だったので、日常では経験することのできないこと、戸田議員と一緒に街頭演説の立ち会いやポスティング、駅でのチラシ配り、挨拶まわり、ウグイス嬢など普通のインターン生よりも貴重な体験をすることができました。

戸田議員を見て思ったことは、議員は周りの人の話に耳を傾け、みんなの意見をまとめられる人でないといけないということです。なぜなら、議員は市民の代表として議会に出て、社会を良い方向へと変えていく仕事だからです。

議員に対するイメージも変わりました。議員は、自分のことは殆ど自分でこなすし、外回りも地道に行い、政治に対してとても熱心でいろんなことを勉強していて、市民と真剣に向き合っているなと思いました。

たくさんの人に会い、社会や政治について、あるいは世間話まで様々なことを話すことができ、このことは私の大きな財産になりました。

私は将来公務員になりたいのですが、市民の生活に真剣に向き合い、考え、よい社会をつくれるよう頑張りたい。インターンが終わっても、政治に興味を持ち続け、政治を深く理解しようとする姿勢を忘れずに生きていきたいと思いました。

新総合計画は、大変重要な計画ですので議会として、新たに「新総合計画調査特別委員会」を設置し調査・研究を行います。私は委員となりましたのでしっかりと議論していきたいと思えます。

＊地域防災計画の見直し（24～25年度）

・組織機構改革で危機管理官を市長直結にした。

・平成24年度は災害防止のためのアセスメント調査（市内における地震・風水害・土砂災害の危険性を把握し、被害想定をまとめたもの）の実施を

委託（入札）。

四街道市防災会議に女性委員の増員を12月議会に引き続き再度要望。

＊30人学級の導入（1～2年生を対象）

・平成23年度から四街道小でモデル事業として実施。

24年度は、和良比小と八木原小を加え3校で実施。

平成25年度からの本格

からの本格



導入をめざす。

＊訪問看護ステーションの整備

現在、開所を予定している法人もあり、今後の整備計画や支援などについて協議していきたい。利用状況は、市内事業者（潤生堂病院）を利用している人は23人で89回。千葉市や佐倉市などの市外事業者は14事業者。そこを利用している四街道市民は75人で314回。



6月議会の予定

6月4日(月)13時 開会
13日～21日 一般質問
27日(水) 最終日
傍聴においでください

所属党派

「四街道21」構成議員4名
齊藤耀一・長谷川清和
市川尚史・戸田由紀子(代表)

戸田ゆき子と おしゃべりサロン (議会報告会)

5月24日(木) 13:30～
場所 文化センター206号 無料
議会のこと・市のこと・どんなことでもどなたでもお待ちしております。

